

目次

[簡易版ファクト・シート]	P 8	大項目（4指標）ヒストリカル順位推移
P 1 定性情報・会社情報	P 9	ランキング算出根拠 全経営指標5分位表（1）
P 2 決算データ、財務健全性検証及びコメント	P 1 0	ランキング算出根拠 全経営指標5分位表（2）
P 3 バリュエーション、収益性指標及び順位	P 1 1	業種別経営指標ポイント平均
P 4 ROE／ROA／配当性向／DOE 順位等推移	[経営指標比較・レポート]	
[経営指標ランキング・レポート]	P 1 2	成長性比較（売上高／営業利益／経常利益）
P 5 「経営指標総合」	P 1 3	利益率比較（営業利益率／最終利益率）
P 6 「経営指標総合」ヒストリカル推移及びコメント	P 1 4	資本利益率比較（ROE／ROA）
P 7 大項目（4指標）における全社分布表	P 1 5 ～	ディスクレマー

定性情報

- 【電源IC製造販売】
- ・スマートフォン、パソコンなどのポータブル機器、カーナビ、バックモニターカメラなどの車載機器、監視カメラや産業機器など向けに、超小型、省電力のアナログ電源ICの開発、製造を行う一方、ディスクリート製品の提供も行う。16年4月に半導体製造企業であるフェニテックセミコンダクターを子会社化。結果的にこれまでのファブレス企業からの転換を図った。電子デバイス産業新聞主催「半導体・オブ・ザ・イヤー2017」の「半導体デバイス部門」において、同社製品DC/DCコンバータ「XC9273シリーズ」が優秀賞を受賞。
- 【17年度決算】
- ・11月時点で、期初見込みを売上高ベースで6.7%、営業利益ベースで42.9%引き上げる上方修正を行っていたが、着地は、売上高でさらにそれを0.8%、営業利益が10.6%上回る結果となった。営業利益の対前期増益率は76.8%と高率。トレックス、フェニテック別の業績は、トレックスの売上高は前期比13百万円減少の10,168百万円となるも、重点分野である産業機器、車載向けは好調。フェニテックは海外販売が年度を通して好調で、売上高は、前期比2,450百万円（21.5%）増加の13,828百万円となった。尚、配当金については、今年3月22日の市場変更（東証一部指定承認）に伴い、1株当たり2円の記念配当の実施を発表し、これにより、年間配当は34円となるが、19年3月期は、さらに2円引き上げた1株当たり36円を見込んでいる。19年3月期は、産業機器、車載向けのシェア拡大、ディスクリート製品の販売増で8.4%増収の26,000百万円の売上高を見込む一方で、生産設備の増強策であるフェニテック本社工場と第一工場の統合にかかる設備投資と経費（償却）増加により、営業利益は312百万円減益の1,900百万円を見込むが、「高収益体制の構築」を意図したものと、同社は説明している。
- 【経営指標ランキング】
- ・17年度確定総合ランキングは3372社中695位。上位から20.6%の高位をキープした。（P5 P6）

会社情報

2018年6月15日 現在

株式コード	6616				
正式名称	トレックス・セミコンダクター（株）				
本社事務所所在地	東京都中央区新川1-24-1				
主要取引市場	東証1部				
東証業種区分	電気機器				
売買単位	100株	代表取締役 社長執行役員	芝宮 孝司		
最低売買代金	151,600円	資本金	2,967百万円		
上場日	2014/04/08	時価総額	16,811百万円	2068位	3713社中
登記上設立日	1995/03/31	売買代金25日平均	116,132千円	1539位	3713社中
決算月日	03/末	（2018年3月末時価総額）	17,122百万円	2041位	3713社中
大株主所有割合	49.1%	（2017年度平均売買代金）	122,265千円	1662位	3713社中
浮動株比率	30.8%				

簡易版ファクト・シート

(決算データに基づく財務指標、財務健全性検証)

2018年6月15日
スプリングキャピタル株式会社

会社発表決算データに基づくスプリングキャピタル社試算経営指標等 (単位：百万円、%、倍)

会社発表決算データに基づく財務指標及びキャッシュフロー (スプリングキャピタル社算出)

(全社)会計年度 決算期		2013A/C 2014/03	2014A/C 2015/03	2015A/C 2016/03	2016A/C 2017/03	2017A/C 2018/03	直近 四半期決算
データ根拠		有報	有報	有報	有報	短信	
流動比率	%	390.0	570.1	666.9	303.9	316.0	
固定比率	%	17.7	22.3	19.8	52.9	43.6	
自己資本比率	%	72.9	82.3	83.9	45.3	51.8	
負債比率	%	36.8	21.0	18.8	84.1	61.4	
デットエクイティレシオ	%	15.8	1.2	0.1	54.4	34.9	
インタレストカバレッジレシオ	倍	61.7	452.0	1,154.0	31.3	69.9	
財務レバレッジ	倍	1.4	1.2	1.2	2.2	1.9	
営業活動によるC F	百万円	1,437	1,736	1,302	1,635	2,335	
投資活動によるC F	百万円	-189	-1,412	-169	2,714	-697	
財務活動によるC F	百万円	-1,237	290	-422	-994	1,151	
(現金及び同等物)	百万円	(5,556)	(6,478)	(6,855)	(9,714)	(12,280)	
(E B I T D A)	百万円	(1,820)	(2,085)	(1,412)	(2,165)	(2,964)	

財務健全性検証

2018年6月15日 現在

		A 29業種	B 電気機器	標準 A、Bの	標準値	望まれる 水準	同社数値	検証
流動比率	%	149.1	162.1	低い数値	149.1	より高い	316.0	○
固定比率	%	136.4	117.5	高い数値	136.4	より低い	43.6	○
自己資本比率	%	41.0	40.8	低い数値	40.8	より高い	51.8	○
負債比率	%	137.2	136.3	高い数値	137.2	より低い	61.4	○
デットエクイティレシオ	%	144.6	134.6	高い数値	144.6	より低い	34.9	○

[財務健全性コメント]

- ・ 検証結果は5項目中全ての項目において健全性標準をクリアしており、健全性に全く問題がないと判断される。
(判断根拠)
- ・ 金融4業種を除く「29 (全) 業種」、及び、同業である「電気機器業」との比較において、5項目全てにおいて、健全性が優れている。
- ・ 同社は、16年4月にフェニテックセミコンダクターを連結子会社化したことにより、17年3月期での財務健全性の変化が注目されたが、その時点で既に、合併を経て健全性が確保されていることが確認されている。加えて、上記5項目の全てが、その時点より、より健全性を示すものとなっている。具体的な数値の変化を示すと、「流動比率」：303.9%→ 316.0%、「固定比率」：52.9%→ 43.6%、「自己資本比率」：45.3%→ 51.8%、「負債比率」：84.1%→ 61.4%、「デットエクイティレシオ」：54.4%→ 34.9%、である。(P2)
- ・ また、事業利益が支払利息の何倍であるかを示す「インタレストカバレッジレシオ」も69.9倍と、17年3月期の31.3倍から大きく上昇している。(P2)

簡易版ファクト・シート

(バリュエーション・データ、決算データに基づく収益性指標)

2018年6月15日
スプリングキャピタル株式会社

バリュエーション及び市場データ

2018年6月15日 現在

終値	1,516 円	年初来高値	1,790 円	2018/01/29
予想 P E R	15.35 倍	年初来安値	1,378 円	2018/05/02
実績 P E R	18.21 倍	6ヶ月騰落率	-5.8 %	(TOPIX) -0.2 %
実績 P B R	1.13 倍	12ヶ月騰落率	-7.5 %	(TOPIX) 12.7 %
実績配当利回り	2.24 %	12ヶ月ヒストリカル・ボラティリティ	33.8 %	(TOPIX) 12.5 %
EV/EBITDA	4.60 倍			
予想 P S R	0.63 倍			
実績 P S R	0.68 倍			

会社発表決算データに基づく収益性指標と全社順位 (金融を除く 29 業種) (スプリングキャピタル社算出)

(全社)会計年度 会社決算期		2013A/C 2014/03 実績	2014A/C 2015/03 実績	2015A/C 2016/03 実績	2016A/C 2017/03 実績	2017A/C 2018/03 実績	2018A/C 2019/03 見込み
対象社数	社	3365	3363	3443	3467	3512	3512
売上高	百万円	9,390	9,971	10,621	21,559	23,996	26,000
順位	位	対象外	2507	2499	1951	1887	1872
営業利益	百万円	1,414	1,350	1,139	1,251	2,212	1,900
順位	位	対象外	1640	1845	1813	1477	1614
経常利益	百万円	1,339	1,678	970	905	1,998	1,900
順位	位	対象外	1540	1951	2053	1571	1627
当期純利益	百万円	1,357	1,247	580	2,930	902	1,070
順位	位	対象外	1405	1912	978	1836	1729

* 企業規模の影響を受けるため、上位からのパーセンテージは算出しない。

売上高営業利益率	%	15.1	13.5	10.7	5.8	9.2	7.3
全社合計	%	5.5	5.7	6.2	6.7	7.3	7.4
順位	位	対象外	344	613	1587	901	1242
上位からのパーセンテージ	%	対象外	10.2	17.8	45.8	25.7	35.4
売上高経常利益率	%	14.3	16.8	9.1	4.2	8.3	7.3
全社合計	%	5.8	5.9	6.2	6.7	7.4	7.4
順位	位	対象外	243	845	2081	1082	1264
上位からのパーセンテージ	%	対象外	7.2	24.5	60.0	30.8	36.0
売上高最終利益率	%	14.5	12.5	5.5	13.6	3.8	4.1
全社合計	%	3.4	3.6	3.6	4.3	5.2	5.1
順位	位	対象外	201	971	194	1754	1553
上位からのパーセンテージ	%	対象外	6.0	28.2	5.6	49.9	44.2

会社発表決算データに基づく資本利益率と配当性向指標順位（金融を除く29業種）（スプリングキャピタル社算出）

(全社)会計年度 会社決算期		2013A/C 2014/03 実績	2014A/C 2015/03 実績	2015A/C 2016/03 実績	2016A/C 2017/03 実績	2017A/C 2018/03 実績	2018A/C 2019/03 見込み
ROE	%	19.1	13.3	5.3	26.3	7.0	7.4
29業種合計	%	8.5	8.4	7.8	8.8	10.2	10.0
順位	位	対象外	624	2072	146	1984	1881
対象社数	社	3329	3340	3421	3438	3493	3570
上位からのパーセンテージ	%	対象外	18.7	60.6	4.2	56.8	52.7

* 当期純利益÷自己資本（≒株主資本） 株主資本を使ってどのくらい最終的な利益率を確保したのかを表す重要指標。
2期の期末自己資本の平均を分母とするため、該当期間に自己資本がゼロ以下となった企業は対象外。
直近四半期決算におけるROEは、当期純利益の今年度見込み、及び、前年度末の自己資本と直近四半期の自己資本の平均から試算。

ROA	%	13.3	11.3	8.8	6.7	8.4	6.8
29業種合計	%	5.4	5.2	5.6	5.7	6.2	6.0
順位	位	対象外	486	877	1383	1045	1413
対象社数	社	3351	3355	3427	3450	3540	3512
上位からのパーセンテージ	%	対象外	14.5	25.6	40.1	29.5	40.2

* 事業利益（営業利益＋利息・配当金収入）÷総資産 この数字が企業の金融コスト（例：社債発行コスト10年＝2％など）を上回っていれば、借入れ等による財務レバレッジにより事業を拡大させることが正当化される。
この事業利益が金融費用（支払利息・割引料）の何倍であるかを示したのがP2のインタレストカバレッジレシオであり、10倍以上が理想とされる。ROA、（売上高）利益率が高く、インタレストカバレッジレシオが十分な水準であれば、企業が積極的な財務活動を行っても問題はないと言える。2期の期末総資産の平均を分母とするため、同一基準で計測できない企業は対象外。
直近四半期決算におけるROAは、営業利益の今年度見込み、及び、前年度末の総資産と直近四半期の総資産の平均により試算。

配当性向	%	対象外	23.3	58.6	10.4	37.8
29業種合計	%	29.2	31.2	33.8	30.1	27.4
順位	位	対象外	1510	197	2512	509
対象社数	社	3365	3220	3238	3438	3525
上位からのパーセンテージ	%	対象外	46.9	6.1	73.1	14.4

* 利益超過配当を行っていない黒字企業の（配当総額÷当期純利益）により算出。
会計原則の1株あたり利益から算出された企業発表数値と異なる場合があることに注意。
順位対象外：「利益超過配当企業」、「赤字決算でも配当を行った企業」

DOE	%	対象外	3.1	3.1	2.7	2.6
29業種合計	%	2.5	2.5	2.7	2.8	2.9
順位	位	対象外	542	602	907	936
対象社数	社	3365	3220	3238	3438	3493
上位からのパーセンテージ	%	対象外	16.8	18.6	26.4	26.8

* DOE＝ROE×配当性向 真の配当性向とも呼ばれる。高い方が良く、この逆数（1÷DOE）が配当による自己資本（≒株主資本）の回収期間（年）となることから外国人投資家も注目している指標。
2期の期末自己資本の平均を分母とするため、該当期間に自己資本がゼロ以下となった企業は対象外。

経営指標ランキング・レポート
(「経営指標総合」)

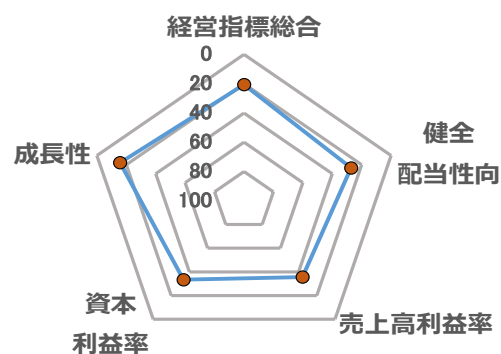
2018年5月決算発表基準
2018年6月15日
スプリングキャピタル株式会社

「経営指標総合」

(29業種全社内)	ポイント	上位から	ランキング	ポイント(全社平均50)				
				30	40	50	60	70
経営指標総合	56.4	20.6 %	695 位 3372 社中	*****	*****	*****	*****	

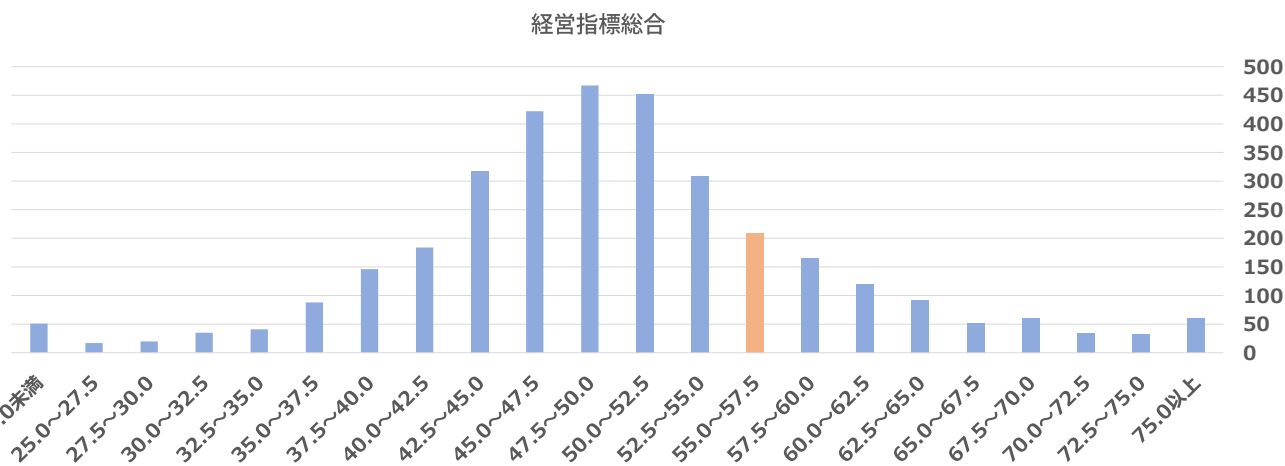
「経営指標総合」を構成する4項目(大項目)(後掲)				30 40 50 60 70				
成長性	57.8	15.7 %	529 位 3372 社中	*****	*****	*****	*****	
資本利益率	52.4	33.4 %	1126 位 3372 社中	*****	*****	*****	*****	
売上高利益率	51.1	35.6 %	1202 位 3372 社中	*****	*****	*****	*****	
健全配当性向	55.2	27.2 %	917 位 3372 社中	*****	*****	*****	*****	

(電気機器内)	ポイント	上位から	ランキング	
経営指標総合	56.4	18.5 %	46 位 249 社中	
成長性	57.8	16.9 %	42 位 249 社中	
資本利益率	52.4	30.9 %	77 位 249 社中	
売上高利益率	51.1	39.4 %	98 位 249 社中	
健全配当性向	55.2	30.1 %	75 位 249 社中	



... 上位30%以内

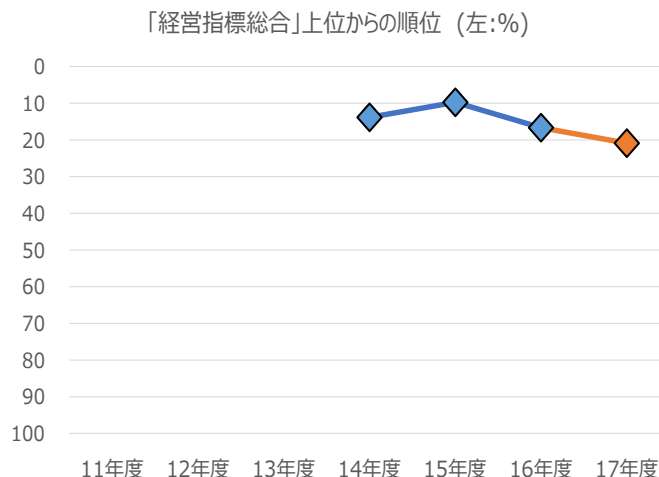
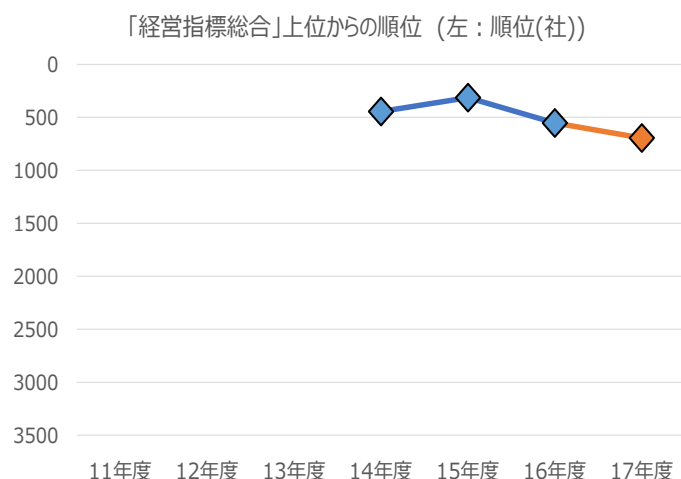
「経営指標総合ポイント」29業種3372社 分布表 (茶色: 同社) (右: 社数)



「経営指標総合ポイント」ヒストリカル推移 順位表／上位からのパーセンテージ

決算	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
ランキング基準日	13年5月	14年5月	15年5月	16年5月	17年5月	18年5月
社数	3292 社	3279 社	3220 社	3238 社	3326 社	3372 社
順位	対象外	対象外	445 位	315 位	554 位	695 位
上位から	対象外	対象外	13.8 %	9.7 %	16.7 %	20.6 %

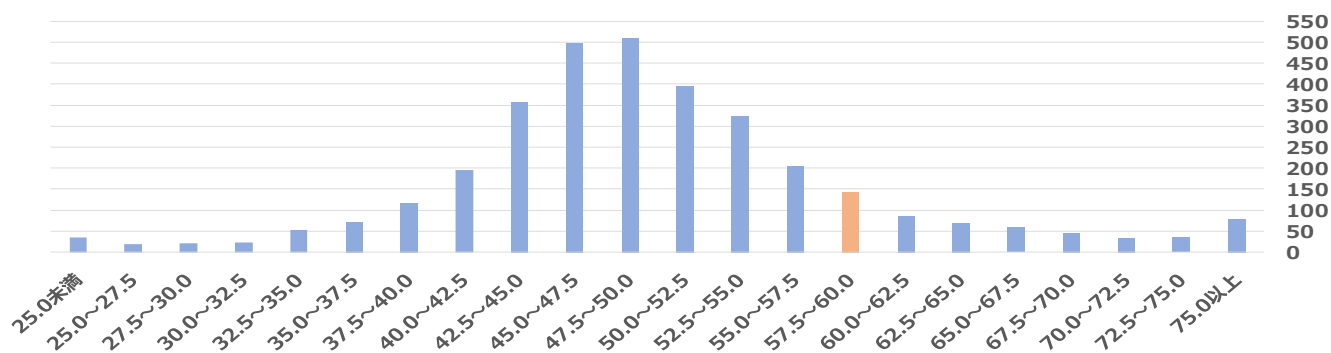
「経営指標総合」ヒストリカル順位推移



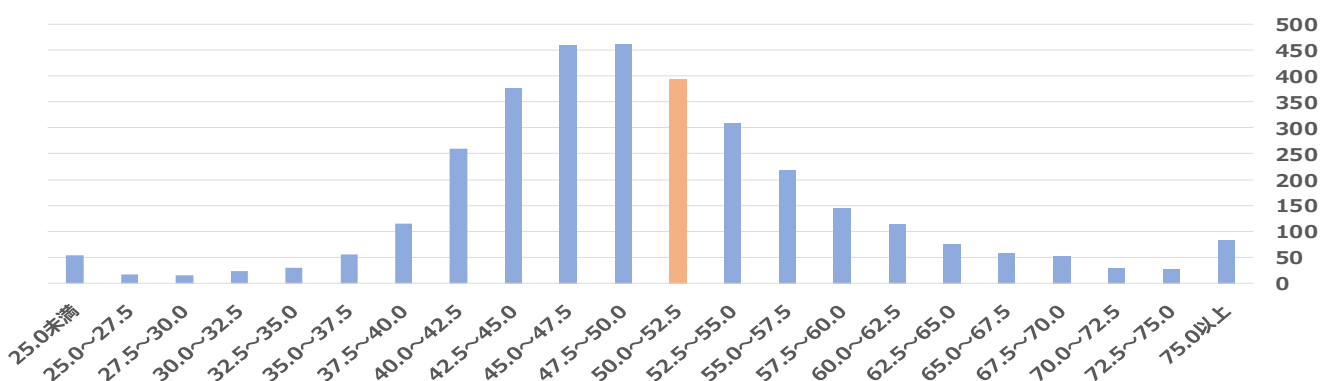
〔 総合コメント (定性評価を含む) 〕

- ・ 17年度確定版における同社の「経営指標総合ポイント」は56.4、順位は3372社中、695位である。
これは、上位から20.6%と、SC社が上位社と認識する30%内の水準である。また、同業である「電器機器」における順位は249社中、46位で、上位からの水準も18.5%と、同じく30%内の上位社となっている。
- ・ 「経営指標総合」を構成する4つの大項目のうち、「成長性」と「健全配当性向」が上位30%内に位置しているが、「健全配当性向」が30%内に入るのは同社にとって初めてのことである。これは、東証第1部指定の記念配当を実施することから、(年間) 配当総額を親会社株主に帰属する当期純利益で割った配当性向が、37.8% (対象3525社中、509位) に上昇したことが影響している。(P4 P5)
- ・ 同社は、19年3月期からの3カ年中期経営計画を策定したが、それによると、最終年度 (21年3月期) の売上高目標が300億円、営業利益目標が30億円となっている。ここから導かれる営業利益率の10%という数値は、P3に示したようにフェニテックを子会社化する前の15年度 (16年3月期) の10.7%という数値にほぼ匹敵する高利益率を表すものである。19年3月期については、P1に示したフェニテックの工場統合による設備投資と経費の増加が見込まれるが、この影響が一巡した後の利益率と、トレックスの重点分野である車載、産業機器製品におけるシェアの拡大、ディスクリート製品の販売状況を引き続き見守りたい。(P1)

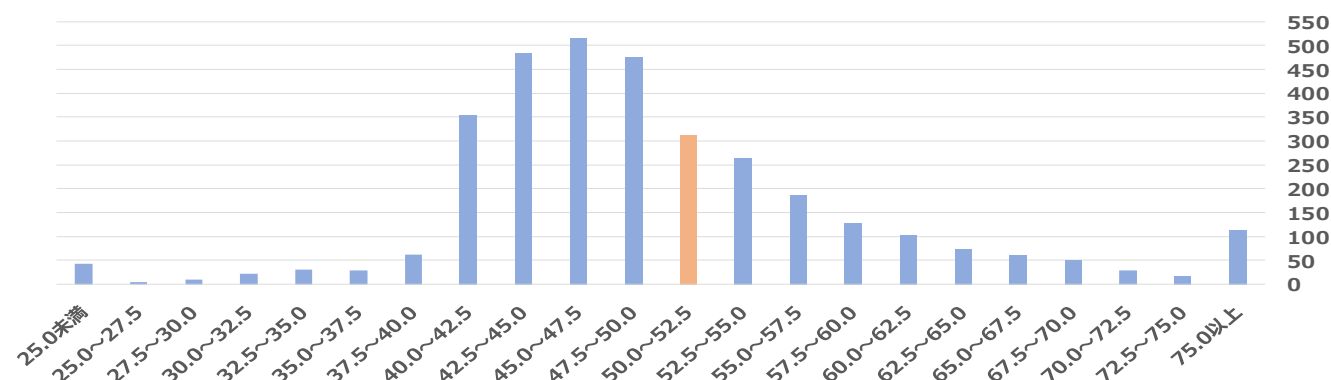
「成長性」 29業種3372社 分布表 (茶色: 同社) (右: 社数)



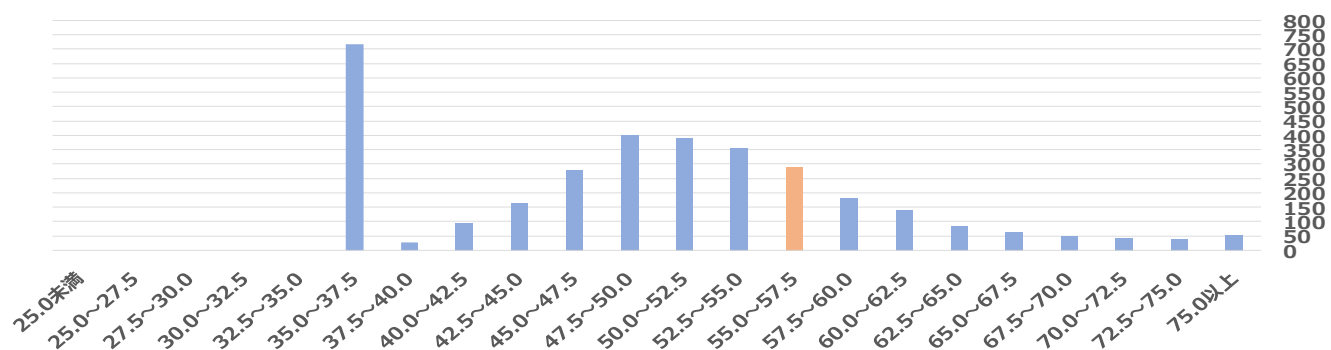
「資本利益率」 29業種3372社 分布表 (茶色: 同社) (右: 社数)



「売上高利益率」 29業種3372社 分布表 (茶色: 同社) (右: 社数)

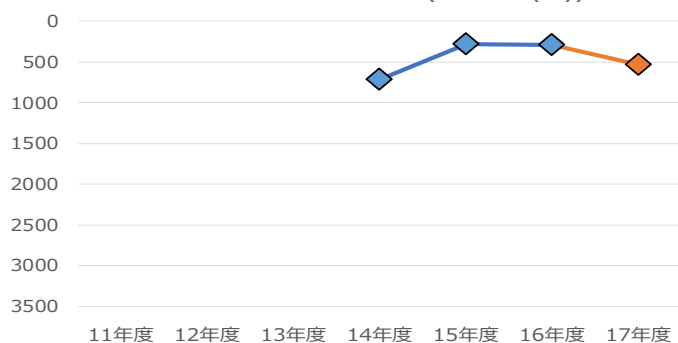


「健全配当性向」 29業種3372社 分布表 (茶色: 同社) (右: 社数)

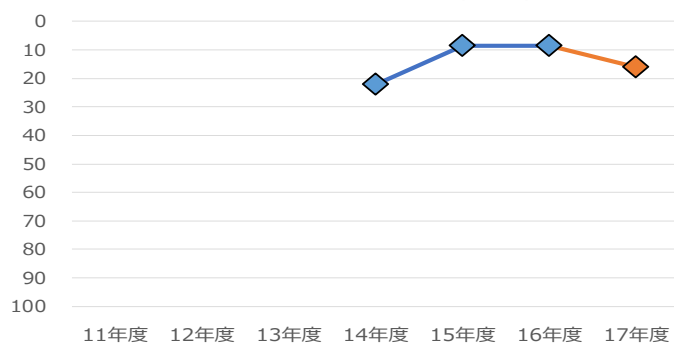


「成長性」ヒストリカル推移 グラフ

「成長性」上位からの順位 (左: 順位(社))

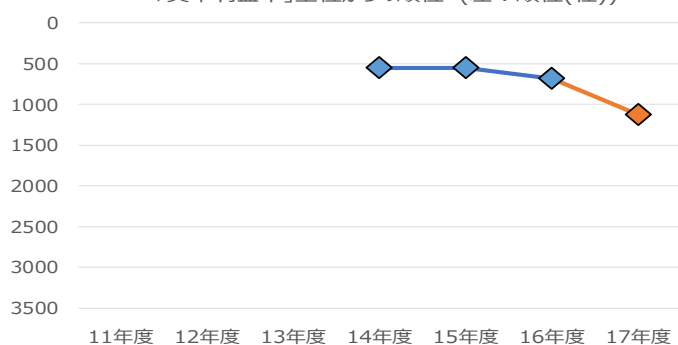


「成長性」上位からの順位 (左: %)

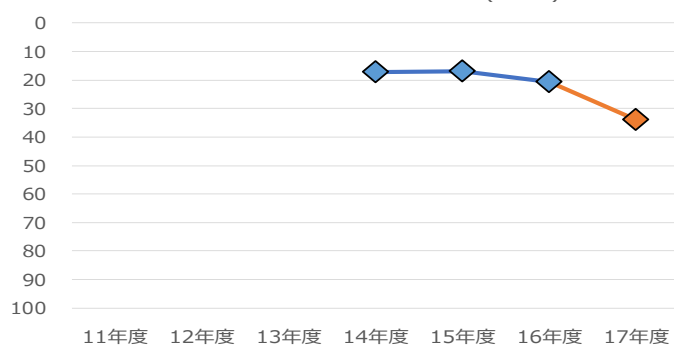


「資本利益率」ヒストリカル推移 グラフ

「資本利益率」上位からの順位 (左: 順位(社))

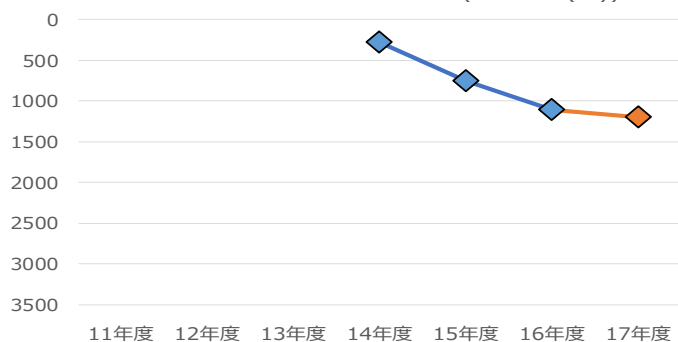


「資本利益率」上位からの順位 (左: %)

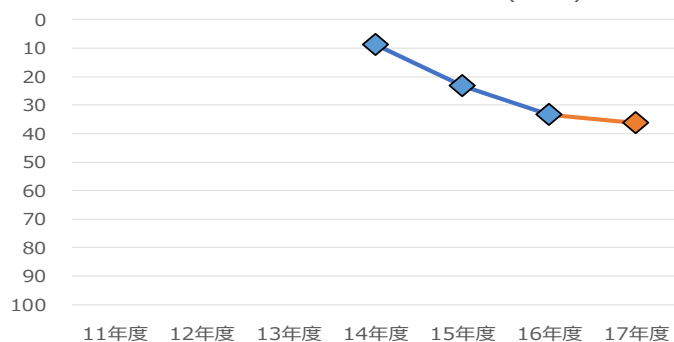


「売上高利益率」ヒストリカル推移 グラフ

「売上高利益率」上位からの順位 (左: 順位(社))



「売上高利益率」上位からの順位 (左: %)

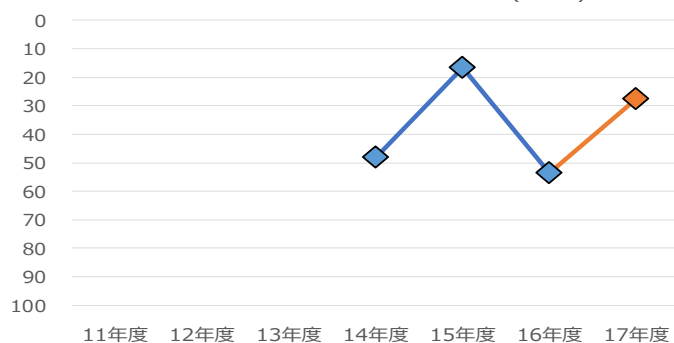


「健全配当性向」ヒストリカル推移 グラフ

「健全配当性向」上位からの順位 (左: 順位(社))



「健全配当性向」上位からの順位 (左: %)



経営指標ランキング5分位 (全項目)

	上位から 80%～100%	上位から 60%～80%	上位から 40%～60%	上位から 20%～40%	上位から 20%以内
【 経営指標総合 】… ★				★	

【 大項目 】… ☆	上位から 80%～100%	上位から 60%～80%	上位から 40%～60%	上位から 20%～40%	上位から 20%以内
【 成長性 】					☆
【 資本利益率 】				☆	
【 売上高利益率 】				☆	
【 健全配当性向 】				☆	

(成長性・中項目) … ●	上位から 80%～100%	上位から 60%～80%	上位から 40%～60%	上位から 20%～40%	上位から 20%以内
<小項目> … ◎					
(3期)					●
< 売上高成長率 >					◎
< 営業利益成長率 >				◎	
< 経常利益成長率 >			◎		
< 最終利益成長率 >		◎			
(前期)				●	
< 売上高成長率 >				◎	
< 営業利益成長率 >					◎
< 経常利益成長率 >					◎
< 最終利益成長率 >	◎				
(今期)			●		
< 売上高成長率 >				◎	
< 営業利益成長率 >	◎				
< 経常利益成長率 >		◎			
< 最終利益成長率 >				◎	

経営指標ランキング5分位 (全項目) 続き

(資本利益率・中項目) … ●	上位から	上位から	上位から	上位から	上位から
<小項目> … ◎	80%~100%	60%~80%	40%~60%	20%~40%	20%以内
(ROA)				●	
< ROA 3期 >				◎	
< ROA 1期 >				◎	
< ROA 今期 >				◎	
(ROE)				●	
< ROE 3期 >				◎	
< ROE 1期 >			◎		
< ROE 今期 >			◎		

(売上高利益率・中項目) … ●	上位から	上位から	上位から	上位から	上位から
<小項目> … ◎	80%~100%	60%~80%	40%~60%	20%~40%	20%以内
(前期)				●	
< 営業利益率 >				◎	
< 経常利益率 >				◎	
< 最終利益率 >			◎		
(今期)				●	
< 営業利益率 >				◎	
< 経常利益率 >				◎	
< 最終利益率 >			◎		

(健全配当性向・中項目) … ●	上位から	上位から	上位から	上位から	上位から
<小項目> … ◎	80%~100%	60%~80%	40%~60%	20%~40%	20%以内
(3期)				●	
< 配当性向 >			◎		
< DOE >				◎	
(前期)				●	
< 配当性向 >					◎
< DOE >				◎	

経営指標ランキング・レポート
(業種別経営指標ポイント平均表)

2018年5月決算発表基準
2018年6月15日
スプリングキャピタル株式会社

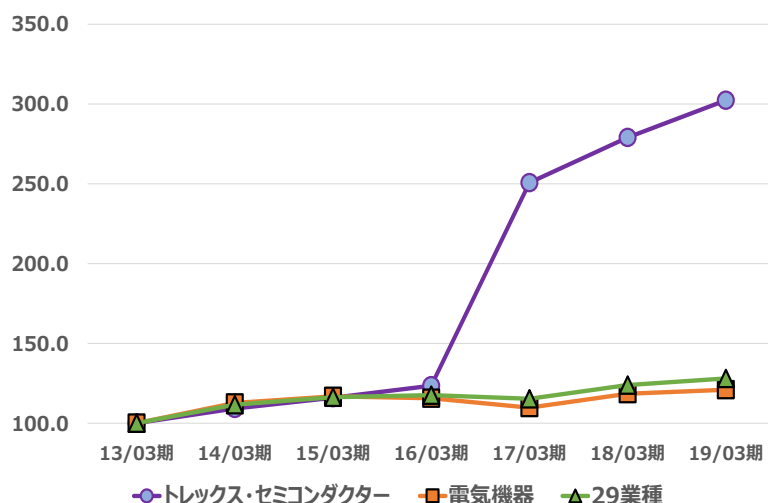
(参考資料)

業種別経営指標ポイント平均

	社数	経営指標総合	順位	成長性	順位	資本利益率	順位	売上高利益率	順位	健全配当性向	順位
水産・農林業	11	46.3	25	45.8	29	47.8	20	46.7	26	49.8	15
鉱業	6	47.0	23	46.2	28	45.9	25	51.0	10	49.5	18
建設業	174	49.4	11	48.5	15	51.5	5	48.6	18	49.7	17
食料品	127	47.5	21	48.4	16	47.8	21	47.2	25	49.4	19
繊維製品	53	45.9	26	46.5	26	44.3	27	47.7	22	50.6	9
パルプ・紙	26	44.6	28	46.6	24	44.9	26	45.8	27	47.5	27
化学	210	51.4	5	49.8	10	50.4	8	52.9	5	51.4	3
医薬品	62	44.9	27	46.4	27	42.1	29	48.6	17	49.1	20
石油・石炭製品	11	52.0	4	52.3	4	51.1	7	51.3	9	50.7	7
ゴム製品	19	51.3	7	48.9	13	51.4	6	53.7	2	50.5	10
ガラス・土石製品	58	49.6	10	51.0	6	47.8	19	51.7	8	48.5	23
鉄鋼	47	48.0	17	50.2	9	46.5	24	48.3	20	49.0	21
非鉄金属	35	49.3	13	51.1	5	49.0	10	48.8	16	48.6	22
金属製品	91	48.0	16	48.2	19	48.4	15	49.9	14	48.3	25
機械	230	51.3	6	50.9	8	49.7	9	53.1	4	50.3	12
電気機器	249	49.8	9	49.3	12	48.4	13	50.3	13	51.5	1
輸送用機器	94	47.6	20	47.6	21	48.0	17	47.6	23	50.1	14
精密機器	50	50.7	8	51.0	7	48.4	14	52.1	6	50.6	8
その他製品	103	47.7	18	47.0	23	47.7	23	48.6	19	50.8	6
電気・ガス業	23	49.2	14	49.6	11	47.8	22	48.9	15	51.4	2
陸運業	64	47.4	22	46.5	25	48.2	16	50.5	11	48.4	24
海運業	14	43.9	29	48.0	20	42.5	28	47.2	24	45.4	29
空運業	5	49.3	12	47.1	22	54.2	3	50.3	12	47.2	28
倉庫・運輸関連業	38	48.3	15	48.4	17	48.6	12	47.9	21	50.3	11
情報・通信業	398	53.1	3	52.8	2	53.1	4	53.1	3	49.7	16
卸売業	312	47.6	19	48.8	14	48.0	18	45.2	29	50.8	5
小売業	342	46.7	24	48.3	18	48.8	11	45.6	28	47.8	26
不動産業	122	56.6	1	55.8	1	55.8	1	56.6	1	50.3	13
サービス業	398	53.7	2	52.7	3	54.4	2	52.1	7	51.0	4
全業種	3372	50.0		50.0		50.0		50.0		50.0	

成長性比較

売上高推移 (13/03月期 = 100)

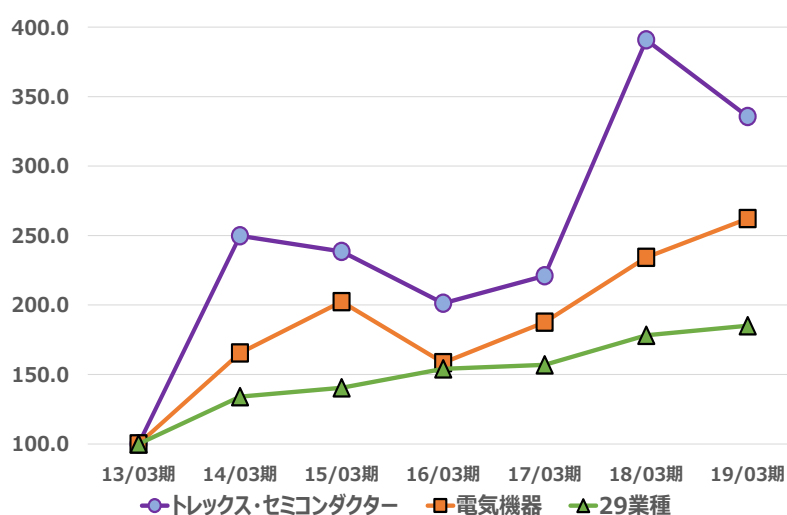


売上高対前期増減率 (%)

	トレックス・セミコンダクター	電気機器	29業種
14/03期	9.2	12.6	11.6
15/03期	6.2	3.7	4.1
16/03期	6.5	-1.1	1.1
17/03期	103.0	-5.0	-1.9
18/03期	11.3	7.9	7.4
19/03期	8.4	2.1	3.3

13/03期 - 19/03期 6期平均成長率	20.2	3.2	4.2
----------------------------	------	-----	-----

営業利益推移 (13/03月期 = 100)

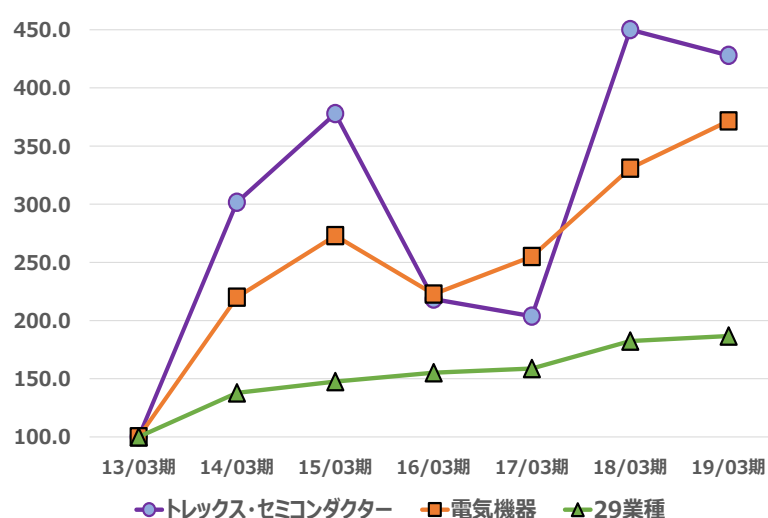


営業利益対前期増減率 (%)

	トレックス・セミコンダクター	電気機器	29業種
14/03期	149.8	65.5	34.0
15/03期	-4.5	22.3	4.8
16/03期	-15.6	-21.7	9.7
17/03期	9.8	18.4	1.8
18/03期	76.8	24.9	13.6
19/03期	-14.1	11.9	3.8

13/03期 - 19/03期 6期平均成長率	22.4	17.4	10.8
----------------------------	------	------	------

経常利益推移 (13/03月期 = 100)



経常利益対前期増減率 (%)

	トレックス・セミコンダクター	電気機器	29業種
14/03期	201.6	120.1	37.8
15/03期	25.3	24.0	7.1
16/03期	-42.2	-18.4	5.2
17/03期	-6.7	14.5	2.3
18/03期	120.8	29.8	14.9
19/03期	-4.9	12.3	2.4

13/03期 - 19/03期 6期平均成長率	27.4	24.5	11.0
----------------------------	------	------	------

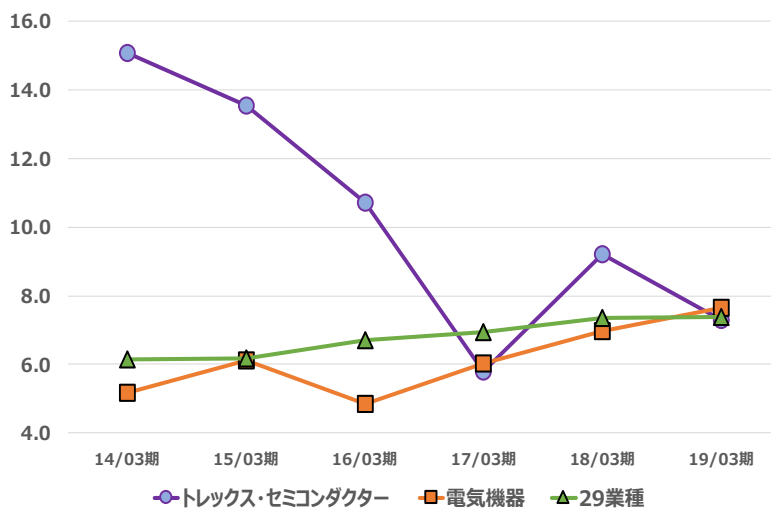
利益率比較

(営業利益率 最終利益率 推移)

2018年6月15日
スプリングキャピタル株式会社

利益率比較

売上高営業利益率推移 (%)



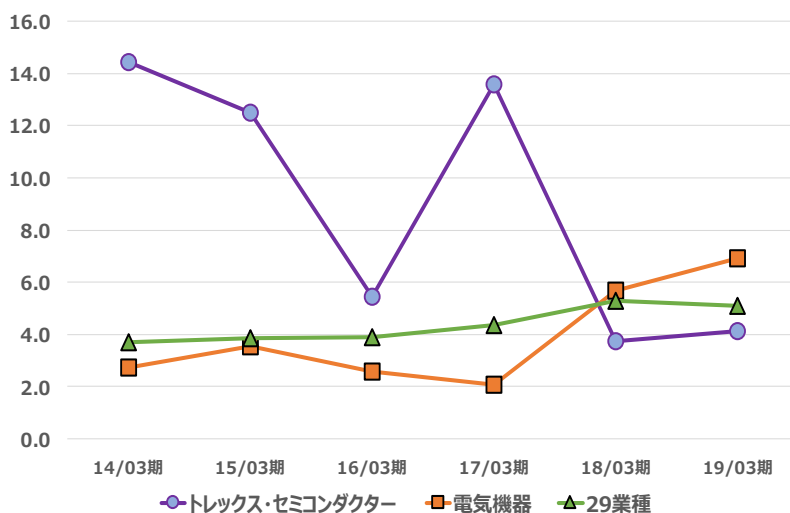
売上高営業利益率推移 (%)

トレックス・セミコンダクター 電気機器 29業種

14/03期	15.1	5.2	6.1
15/03期	13.5	6.1	6.2
16/03期	10.7	4.8	6.7
17/03期	5.8	6.0	7.0
18/03期	9.2	7.0	7.3
19/03期	7.3	7.6	7.4

14/03期 - 19/03期 6期平均	10.3	6.1	6.8
-------------------------	------	-----	-----

売上高最終利益率推移 (%)



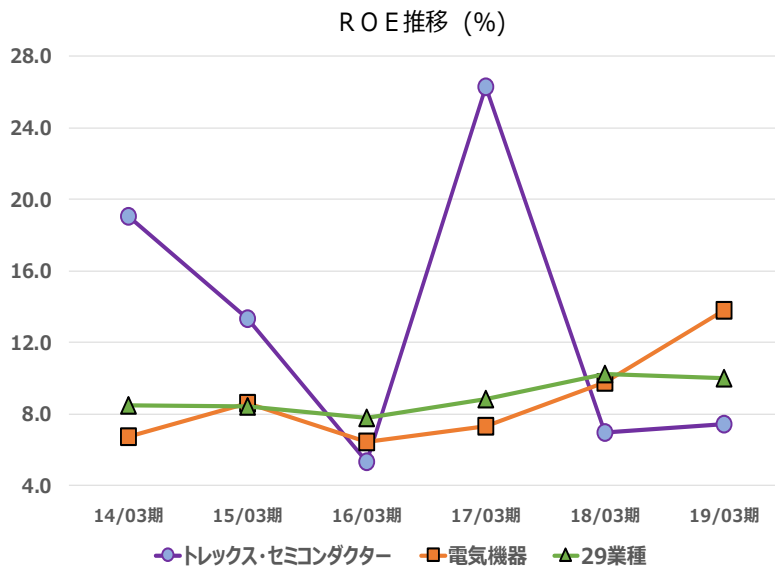
売上高最終利益率推移 (%)

トレックス・セミコンダクター 電気機器 29業種

14/03期	14.5	2.7	3.7
15/03期	12.5	3.5	3.9
16/03期	5.5	2.6	3.9
17/03期	13.6	2.1	4.4
18/03期	3.8	5.7	5.3
19/03期	4.1	6.9	5.1

14/03期 - 19/03期 6期平均	9.0	3.9	4.4
-------------------------	-----	-----	-----

ROE比較



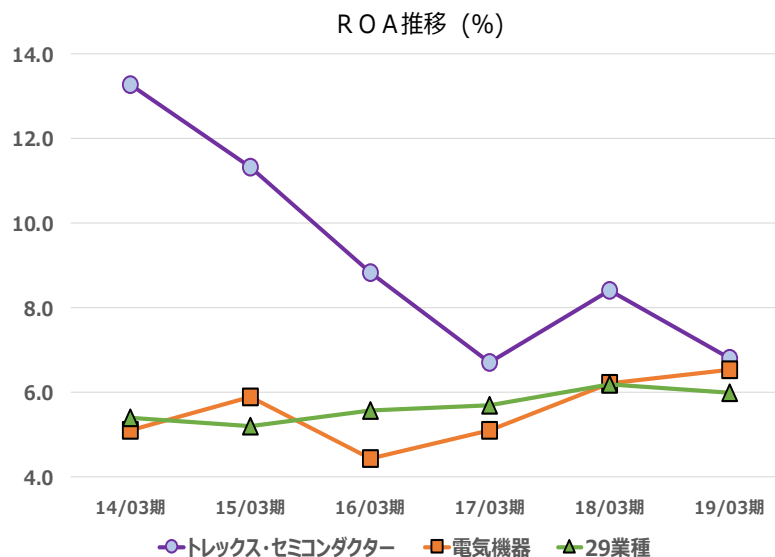
ROE推移 (%)

トレックス・セミコンダクター 電気機器 29業種

14/03期	19.1	6.7	8.5
15/03期	13.3	8.6	8.4
16/03期	5.3	6.4	7.8
17/03期	26.3	7.3	8.8
18/03期	7.0	9.8	10.2
19/03期	7.4	13.8	10.0

14/03期 - 19/03期 6期平均	13.1	8.8	9.0
-------------------------	------	-----	-----

ROA比較



ROA推移 (%)

トレックス・セミコンダクター 電気機器 29業種

14/03期	13.3	5.1	5.4
15/03期	11.3	5.9	5.2
16/03期	8.8	4.4	5.6
17/03期	6.7	5.1	5.7
18/03期	8.4	6.2	6.2
19/03期	6.8	6.5	6.0

14/03期 - 19/03期 6期平均	9.2	5.6	5.7
-------------------------	-----	-----	-----

ディスクレマー

- ・ 本レポートは、トレックス・セミコンダクター株式会社（以下、「同社」）とスプリングキャピタル株式会社（以下、「SC社」）の契約に基づき、SC社が作成したものである。同社は、本レポートの作成にあたり、定性情報、経営指標ランキングに採用されている経営指標、比較レポートに採用されている業種区分（または同業区分）等、全ての項目において同社の恣意性を排斥し、SC社の基準によることを承諾したうえで、契約を行っている。
- ・ 本レポートは、客観的な視点に立った経営指標ランキングを企業がモニタリングすることを目的に作成されており、投資の勧誘等を意図したものではない。そのため、投資の判断、投資の行為は投資家自らの意思で行われることであり、同社及びSC社は、その行為、結果等に一切責任を負わない。
- ・ SC社は、本レポートの配布について、同社に制限を定めないが、経営指標ランキング、及び比較レポートに関する全てのデータの著作権を含む知的所有権はSC社に帰属する。そのため、本レポート閲覧者などが、SC社の許可なく、本レポート及びデータ等を無断で掲載、転載、公表する等の行為（電磁媒体による行為も含む）を一切禁止する。

比較レポートに関するディスクレマー

- ・ P 12～P 14の比較レポートにおいて、「成長性」、「利益率」、「ROE」、「ROA」について、「29業種」及び東証業種区分における同業に対してその推移の比較を行っているが、「ROE」、「ROA」の数値はP 4掲載数値と同一であるものの、「成長性」、「利益率」については、P 3掲載数値と一致していない。これは、「成長性」の長期比較を可能とするため、比較レポートの対象企業については、「29業種」及び東証業種区分における同業企業ともに、2010年度から2017年度まで継続して本決算を発表していた企業のみを対象としているからであり、この、成長性比較のためのユニバースの変更は、毎年、前年度の順位確定レポートである5月基準レポート（本レポート）において行われる。
- ・ また、「ROE」、「ROA」については、P 4「簡易版ファクト・シート」のそれぞれの項で説明しているSC社基準により比較を行っている。

経営指標総合ランキングに関するディスクレマー

- ・ 本レポートにおける全業種とは、東証33業種区分のうち会計基準の違う金融4業種（銀行・証券商品・保険・その他金融）を除いた29業種であり、2018年3月末日に普通株式が日本市場において上場している全企業を対象としている。また、成長性、ROA、ROE等の算出において直近4事業年度の本決算数値を用いるため、同期間において、本決算を発表していない企業、1度でも自己資本がゼロまたはマイナスとなった企業、及び、決算を日本基準に引き直す際に会社発表決算数値から合理性のある数字を算出できない企業、2018年5月18日までに2017年度の決算短信を開示できなかった企業は対象外としており、ランキング対象社数は3372社である。
- ・ 本レポートに用いている2018年度の数値は、①企業による決算発表数値、②企業による見込み、③スプリングキャピタル社（以下、「SC社」）見込みの優先順位で採用している。本2017年度順位確定レポート（2018年5月基準）における2018年度見込みで、③SC社見込みを採用している企業数は48社である。
- ・ 2018年度レポートは、今後、3月決算企業の四半期決算発表を受けて、四半期毎に作成される予定である。そのため、8月基準、11月基準、2月基準により、翌月作成される。尚、2018年度の確定順位レポートは、2019年5月基準により、その翌月に作成される予定である。
- ・ 本レポートにおける「経営指標総合」（SC社ポイント）は、大項目である「成長性」、「資本利益率」、「売上高利益率」、「健全配当性向」の総合評価点であり、各配分は30%、25%、20%、25%となっている。
- ・ 各大項目を構成する中・小項目はP9、P10に記載している。また、各小項目は、最高偏差値80、最低偏差値20となるように極端な値（極値）の補正を行っている。また、中項目、大項目は小項目に基づくSC社ポイントであり補正は行っていないが、数度の偏差値を求める作業により、大項目のSC社ポイントの平均点は50となっている。
- ・ 本レポートにおける企業決算データはSC社が保有しているものであるが、一部の数字についてはSC社が契約している情報ベンダーの数字と検証を行い、正確性を高めている。しかし、その完全性をSC社は保証するものではない。尚、本レポートに記載されている内容は、資料作成時におけるものであり、予告なく変更されることがある。